

第3回定例会 一般質問に2名が登壇

議員本人が要約して掲載しています

Q 南幌温泉の町民の利用促進について

A 総合計画策定で利用促進を検討していきます



録画映像



ほし まき 議員
星 真希

星議員

リニューアルされた南幌温泉を今後も多くの町民の皆さんに利用してもらうためには、温泉の効能を活用した保養、健康増進の取組など、町民の癒しや食事なども楽しめる、地域の交流拠点としての効果を高めていくべきと考えます。

令和9年度からの指定管理者公募に向けて、業務仕様書に町民の利用促進の取組を加えるべきと考えますが町長の考えは。

町長

より多くの町民に温泉を利用していただくため、温泉の入浴効果や施設の概要をお知らせし、温泉施設の利活用の可能性について検討します。次期指定管理者の選定において、町民の利用促進や地域交流の拠点として効果を高めるべく、自主事業やイベントの企画立案などを仕様書に入れるよう検討し、総合計画策定の中で温泉の利用促進を検討していきます。

議員のコメント

無料入浴券のあり方や朝風呂の利用再開などを検討いただきたい。

Q 児童生徒の不登校支援について

A 町としてできる支援を行います



録画映像



さとう たまこ 議員
佐藤 妙子

佐藤議員

全国的に小中学生の不登校が拡大しています。不登校は、一人ひとりの子どもの特性を理解し、心の不安や生活リズムの乱れなどを早期に見つけることが不登校の未然防止につながると考えます。

不登校になった児童生徒が社会的な自立を目指すためには、必ずしも学校への復学だけが目的ではなく、学習支援、保護者のサポートが必要と考えるが、本町における不

教育長

不登校支援は、家庭との連携が重要です。子どもたちが安心して学びを継続できるよう、個々の状況に応じて、ICTを活用した在宅学習支援、別室登校や放課後登校、フリースクールや児童デイサービスなどと連携した支援により対応をしています。

登校支援について伺う。

議員のコメント

多様性の時代だからこそ、たくましく育ってほしいと願います。